

演奏に役立つ One Point Lesson

HORN

ホルン

福川伸陽 ふくかわのぶあき



- ◆出身 明治大学附属明治高校、武蔵野音楽大学(出ていません!!)
- ◆所属 日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者 つの笛集団
- ◆趣味 映画大好きです。
- ◆血液型 調べてません!
- ◆星座 しし座
- ◆読者にひとこと 読んだだけでは上手くなりません! 実践しましょう!
- ◆手紙の送り先 B.J 気付

「ハイトーン伝説～プレスと根性」では高音は出ない

みなさん、暑いなか元気に頑張っていますか? 僕は毎年夏になると、工事だか何だかでクーラーが使えない狭い音楽室に、男ばかり(男子校だったので)50人でやった悪夢の基礎合奏を思い出します。みなさんの学校ではそんなことが起こりませんように!

■巻いて引いてプレスがダメな理由

さて、今月は誰もが悩む「ハイトーン」についてです。僕たちプロどうしの会話の中では、ハイトーンの出し方について「(唇を)巻いて引いてプレス!」とか「気合と根性!」とか、冗談(ジョーク)でよく交わされていますが、これらの言葉は僕らにとっても、みなさんにとっても百害あって一利なしなので、演奏するときは頭の片隅に追いやってくださいね。ただ、この2つの言葉から得られるヒントはたくさんあると思います。

唇を「巻く」のも、両サイドに「引く」のも、マウスピースに「プレス」するのも、一番の目的は唇を強い緊張状態にし、細かく速い振動を得やすくするためです。例えば、輪ゴムを弾いて高い音を出すにはどうしたらいいでしょう?……そうです、引っ張ればいいんです。そうすれば輪ゴムはピンと張り(強い緊張状態)、音が高く(速い振動)になります。

じゃあ「巻いて引いてプレス」でいいじゃないか、となるのですが、ここで残念なお知らせです。唇を巻くことによって音が硬くなり、口の端を引くことによって音が薄っぺらになり、プレスすることによってスタミナが一瞬でなくなってしまうのです。…ホルンには、というか金管楽器を演奏する上においては、悪いことだらけですね。

■じゃあ、どうすれば……

それでは「巻いて引いてプレス」以外に唇の緊張状態を増し、速い振動を得るにはどうしたらいいか考えてみましょう。

1つクイズを出します。ホースから水が出ているのを思い浮かべてください。ホースの向き、角度を変えないで、遠くまで水を飛ばすにはどうしたらいいでしょうか?

……答えは2つ。①水の出口をつぶして小さくする。②水道の蛇口を開ける。

正解できましたか? これはそのままハイトーンへのヒントになります。①の答えは、**アパチュア(楽器を吹いているときに息が通る、上下の唇の間の隙間のこと)を小さくする**。②の答えは、**息を強く、速く出す**。そして、①と②を組み合わせることができれば、水の勢いと距離が増すどころか、もうハイトーンはあなたの身近なものになります。

ここで注意しなければいけないのがアパチュアの形。中音域の形が【図1】だとすれば、横に引っ張る形で小さくしないようにしてください【図2】。先に述べたように、これだと音が薄っぺらくなってしまいます。できるだけ【図3】のように、【図1】の形のまま小さくしていくことが大切です。

■無駄な力は諸悪の根源

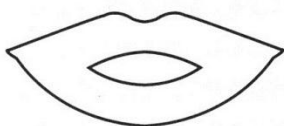
ではジョークの2つ目「気合と根性」にいきましょう。ハイトーン演奏において、一番やってはいけないのが「疲れても吹き続ける」ことです。バテた状態での演奏は、「余計な力が入る」→「変なアンブシュアで吹く」→「それが癖になる」→「いつものように演奏できなくなる」→「それを直そうと奏法が変わる」……ということになり、調子が悪くなる魔のスパイラルに陥ります。どうか、練習するときは「気合と根性」で吹き続けるのではなく、体に余計な力を入れないように、また十分な休憩を取るようになってください。

■休憩を取りながら練習しよう

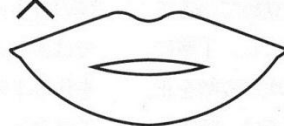
では、実際のハイトーンの練習方法について紹介しましょう。【譜例1】のようにアルペジオで上がっていく方法と、【譜例2】のように半音階で上がっていく方法があります。どちらも自分のできる限界の高さまで、毎日やりましょう。ただし、相当キツイ練習になるので、必ず休みをたくさん取ること! 30分くらいの休憩が望ましいので、その間に友達と涼みにお茶でもいきましょう。

みなさん、よい夏を!

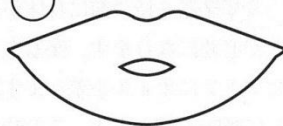
中音域のアパチュア
【図1】



高音域のアパチュア
【図2】



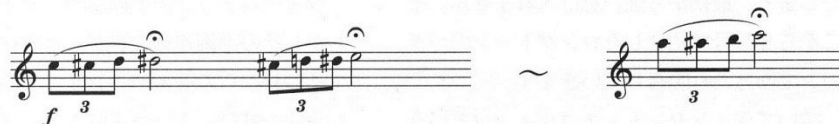
【図3】



【譜例1】 ♩=80



【譜例2】



コンサートのお知らせ
ムジカ・ヴィッツ サマーコンサート2011
 8/23 18:45開演
 名古屋 電気文化会館 コンサートホール
 8/25 18:45開演
 東京 ルーテル市ヶ谷センター
 曲目 プーランク:ホルンとピアノの為のエレジー
 ベートーヴェン:七重奏曲 変ホ長調 作品20 他
 出演 Cl. 八段悠子 Hr. 福川伸陽 Fg. 山田知史 他
 一般3500円 学生2000円
<http://musicerwitz.com/>